

Air Passage Sheet

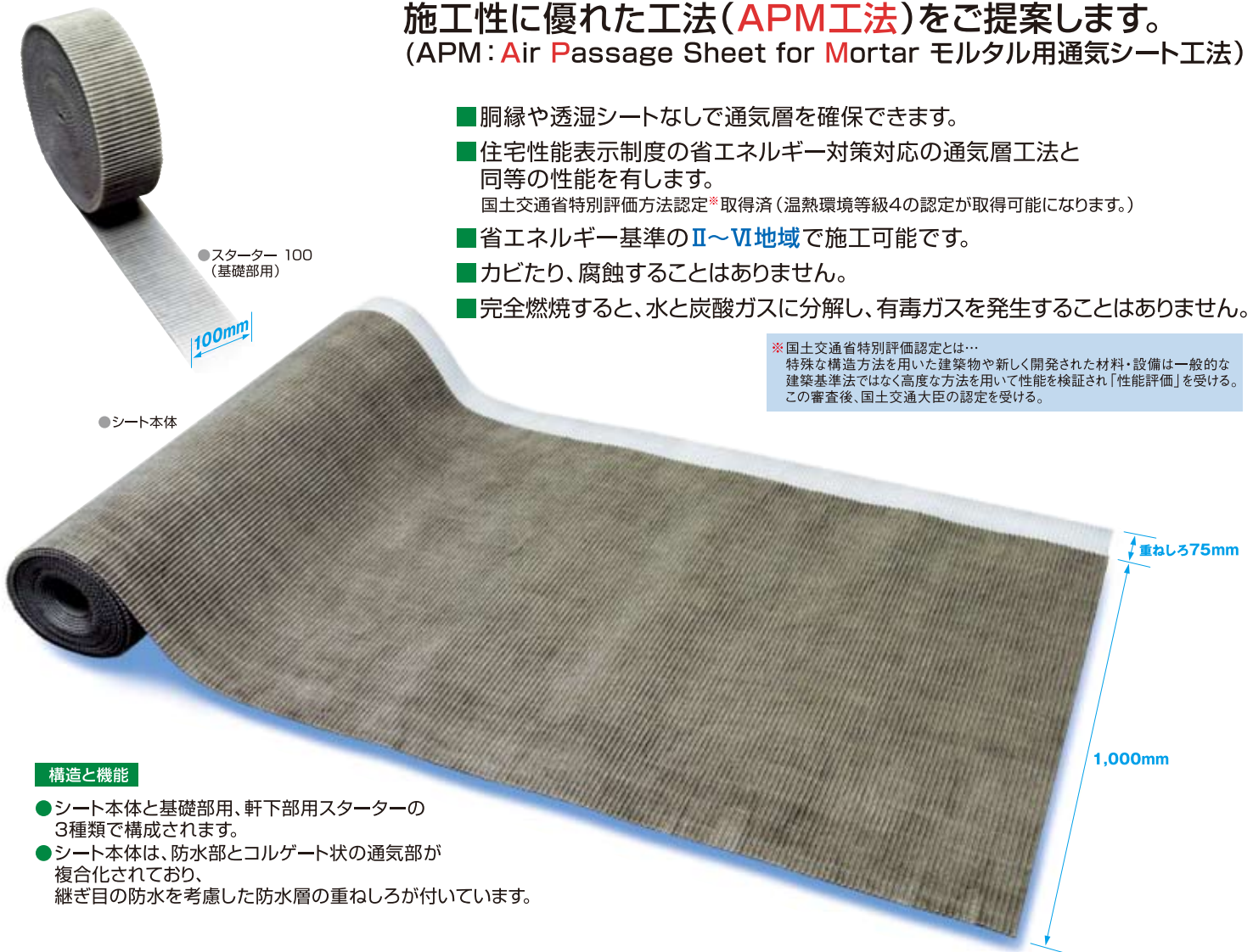
エア・パッセージシート® モルタル用通気下地シート

Air Passage Sheetはデュポン社の高性能不織布を用いた防水機能と通気性能を併せ持つモルタル用通気下地シートです。

縦胴縁や透湿シートを用いずに通気層を確保し、
施工性に優れた工法(**APM工法**)をご提案します。
(APM: **A**ir **P**assage Sheet for **M**ortar モルタル用通気シート工法)

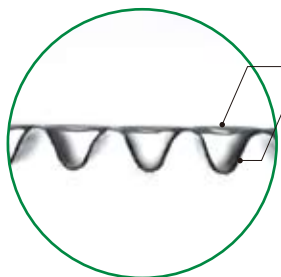
- 胴縁や透湿シートなしで通気層を確保できます。
- 住宅性能表示制度の省エネルギー対策対応の通気層工法と同等の性能を有します。
国土交通省特別評価方法認定*取得済(温熱環境等級4の認定が取得可能になります。)
- 省エネルギー基準のII~VI地域で施工可能です。
- カビたり、腐蝕することはありません。
- 完全燃焼すると、水と炭酸ガスに分解し、有毒ガスを発生することはありません。

*国土交通省特別評価認定とは…
特殊な構造方法を用いた建築物や新しく開発された材料・設備は一般的な建築基準法ではなく高度な方法を用いて性能を検証され「性能評価」を受ける。
この審査後、国土交通大臣の認定を受ける。



構造と機能

- シート本体と基礎部用、軒下部用スターターの3種類で構成されます。
- シート本体は、防水部とコルゲート状の通気部が複合化されており、継ぎ目の防水を考慮した防水層の重ねしろが付いています。



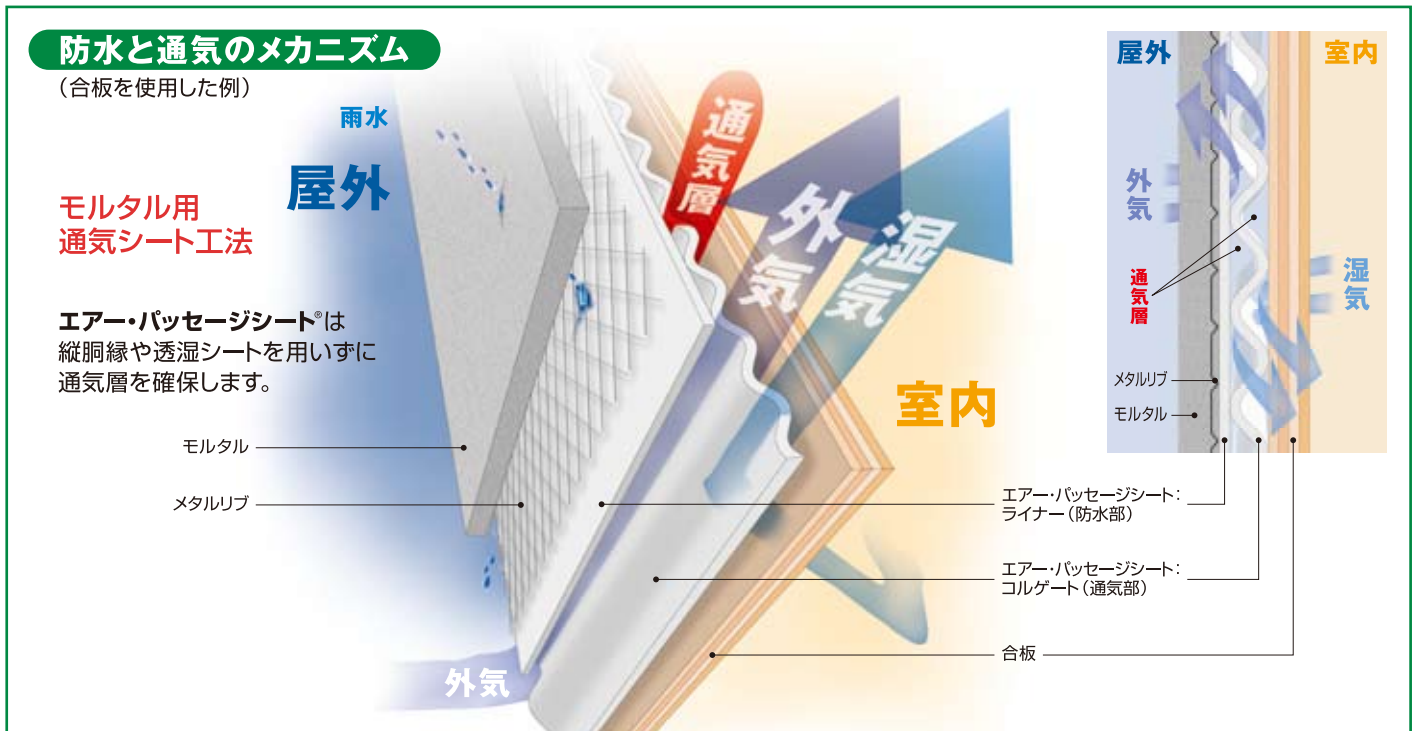
エア・パッセージシート:ライナー(防水部)
エア・パッセージシート:コルゲート(通気部)

- 通気部は、透湿素材で出来ているので、壁体内から放出される湿度を効率的に排出し、結露を防止します。又、形状保持強度にも優れています。



防水と通気のメカニズム

(合板を使用した例)



モルタル用 通気シート工法

エア・パッセージシート®は縦胴縁や透湿シートを用いずに通気層を確保します。

モルタル
メタルリブ

室内

エア・パッセージシート:
ライナー(防水部)

エア・パッセージシート:
コルゲート(通気部)

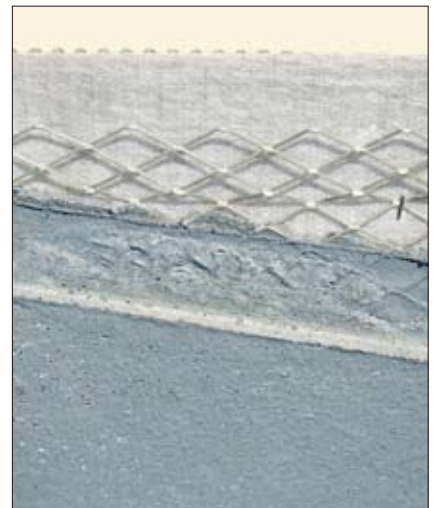
合板

施工手順

- 1 スターター100を基礎部分に水平に貼る。
- 2 スターターの上からシート本体の重ね代部分を重ね通気部を合板に突きつけるように貼る。ジョイント部は気密テープ貼り。
- 3 ラス網施工後、モルタル塗装仕上げ。

詳細な施行方法につきましては、販売代理店発行の施工手順をご覧ください。

参考施工見本



物性値

		試験方法	
通気率(α)		0.928	(財)建材試験センター
引張強度(N/5cm)	(縦/横)	103/321	JIS-L1096
伸度(%)	(縦/横)	8.1/49.5	//
引裂強度(N)	(縦/横)	145/50	//
耐水度(kPa)		19.6以上	JIS-L1099
坪量(g/m ²)		416	JIS-L1096

●上記数値は標準値であり、保証値ではありません。

荷姿

商品名	サイズ	巻径(cm)×重量(Kg)
シート本体(エア・パッセージシート®AP250)	1075mm(幅)×20m(長)巻	38/8.3
スターター 100(基礎部用)	100mm(幅)×20m(長)巻	38/1.0

取扱注意事項

- 本製品は長期間、直射日光のあたる場所に放置しないで下さい。直射日光にさらされ続けると劣化の原因になる事があります。
- 本製品は、火及び高熱によって溶けたり燃えることがありますので、火や高熱物を近づけないで下さい。

環境良品



- 本製品は、環境へ配慮した製品です。製品及び梱包資材は、保管、使用、廃棄(焼却・埋立て)の際に有毒ガスや有毒物質は一切発生しません。尚、廃棄方法は各自治体の指示に従って下さい。

お問い合わせ先

株式会社 山中製作所

本社・工場
〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町2丁1-8
TEL.072-232-0704
FAX.072-232-3663

東京営業所
〒154-0021 東京都世田谷区豪徳寺1-55-28-209
TEL.03-6808-4360
FAX.03-4500-3670